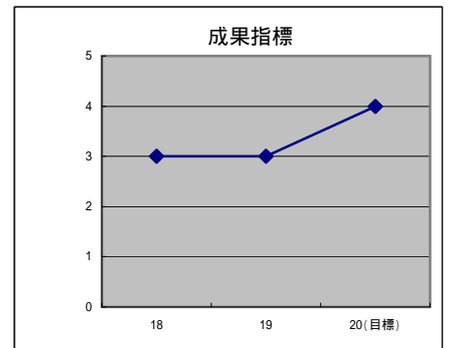
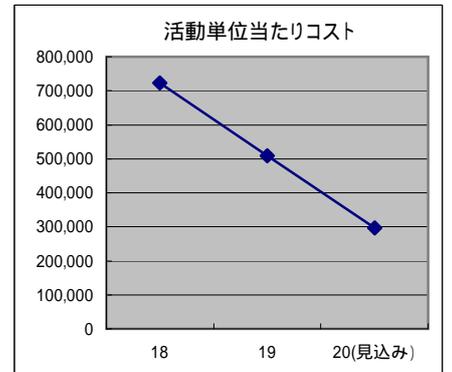


事務事業名		地図情報システム (GIS) 事務		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	2	総務費	
総合基本計画		まちづくりの目標(章)	5		項	1	総務管理費	
		施策(節)	3		目	5	企画費	
		施策の方向	(2)		事業	68	地図情報システム推進事業 O A 経費	
関連する計画等				作成部署	市長公室政策推進課			
				連絡先	072 958 1111 内線 3513			
事業の目的								
対象(誰を・何を)								
行政運営、行政サービス								
意図(どういう状態にしたいのか)								
効率化及び高度化を図る。								
事業の内容								
地理空間情報の活用を推進することにより、市民の利便性の向上を図るとともに、行政の運営の効率化及びその機能の高度化に資するため、現在稼動している「GIS - Web 連携システム」、各部局において活用している GIS の有効活用方策や地図情報の Web 配信等について検討する。								
根拠法令等		地理空間情報活用推進基本法 など						
事業開始時期		<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 8 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない		終了年度		平成 年度		
事業開始時からの状況変化		平成13年に「GIS - Web 連携システム」を導入し、庁内における地図情報の共有化を図る。						
市民や議会の要望								
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先		<input type="checkbox"/> 外郭団体委託 名称		委託内容		システム保守等		
		<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託						

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		1,195	1,193	600
人件費【2】 (千円)		252	336	588
職員数	正規職員	0.03 人	0.04 人	0.07 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		1,447	1,529	1,188
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	1,447	1,529	1,188
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
推進委員会・部会の開催	回	2	3	4
講習会・研修会等への参加	回	1	1	2
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		723,500 円	509,667 円	297,000 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		12 円	13 円	10 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	GIS-Web連携システムで共有されている基盤地図数(地図式)	閲覧可能な地形図等の基盤地図数を表すことにより、庁内での共有化の状況を知ることができる。	目標 実績	4 3	4 3
		目標 実績		達成率(%) 75.0%	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	評価			分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし	
妥当性	市民ニーズが高い	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	行政の効率化・高度化を図る上で、地理空間情報の活用は非常に重要である。また、今後、GISシステムの推進を通し、窓口業務の効率化や地図情報の配信など市民サービスの向上を図ることができる。ただし、推進にあたっては、システムの有益性について市民への広報活動が必要である。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	より効果的に業務を実施するため、運用コスト等も勘案し、システムのデータ整備・更新、操作性の向上等を検討する必要がある。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	庁内ネットワークを利用したシステムのメリットを活かし、より効率的な業務の実施を図る。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後、システムと利用した地図情報の配信にあたっては、市民の意見等も反映し、市民サービス向上をめざしたシステムの構築を図る必要がある。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	システムのデータ整備を行い、庁内での情報の共有化を図ることにより、業務の効率化を推進する。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由	
		業務の効率化、市民サービスの向上を図るあたり有益なシステムであり、今後とも関係部局と連携を図りながら、データの整備・更新等を行う必要がある。
		今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)
		現在、国において地理空間情報活用推進法に基づく基本計画策定に向けた動きがあり、市としてもこのシステムの充実が求められる。また、セキュリティの強化についても検討する。